

「ふるさとしばた」を応援いただき、 ありがとうございました！！

「ふるさとしばた応援寄附金（ふるさと納税）」について、平成 28年度も下記のとおりたくさんのお寄せをいただきました。いただいた寄附金の状況と、活用させていただいた事業についてお知らせします。



アスパラくん

1 いただいた寄附金の状況

●平成28年4月1日～平成29年3月31日分

| 寄附金の使い道（メニュー） | 件数 | 寄附金額（円） |
|---------------|--------|-------------|
| ① 少子化対策のため | 4,445 | 90,474,000 |
| ② 産業振興のため | 3,798 | 85,301,000 |
| ③ 教育の充実のため | 2,853 | 52,028,600 |
| ④ 市長に一任 | 8,138 | 196,532,615 |
| ⑤ その他希望する事業 | 341 | 20,793,001 |
| 合 計 | 19,575 | 445,129,216 |

2 活用させていただいた事業について

スポーツ&カルチャーツーリズム推進事業

当市は、スポーツ資源やカルチャー資源を活用し、交流人口の増加、スポーツ推進を目的とした「スポーツ&カルチャーツーリズム」を推進しております。

市内のジュニアスポーツ活性化を目的とした補助事業や合宿などの誘致活動に活用させていただきました。

城下町新発田まつり開催参画事業

新発田の夏を鮮やかに彩る「城下町新発田まつり」を盛大に開催するための経費として活用させていただき、市民の皆様をはじめ観光客の皆様にも楽しんでいただきました。

月岡温泉支援事業

月岡温泉観光協会が実施する県内外へのPRによる誘客と観光、商業、物産等の振興策を支援するために活用させていただきました。

観光施設整備事業

近年の観光施設の利用者ニーズにより、トイレの洋式化などの改修費として、新発田市への観光誘客を促すために活用させていただきました。

山岳施設維持管理運営事業

当市の山岳観光施設を市内外の皆様にお楽しみいただけるよう、登山道の補修や施設修繕費として山岳観光施設の維持管理に活用させていただきました。

市島邸管理運営事業

新潟県指定文化財である市島家住宅及び庭園の維持管理に活用させていただきました。市内外の観光客の皆様にお楽しみいただきました。

刀剣伝承館・天田昭次記念館・カリオンホール管理運営事業

人間国宝故天田昭次氏の刀剣を海外の観光客の皆様にも広くお楽しみいただくため、展示キャプションの翻訳など、当館への観光誘客を促すために活用させていただきました。

高齢者住宅整備支援事業

要介護認定を受けている高齢者が、自宅で生活しやすくする目的で、段差解消や滑りにくい床材への変更、手摺の設置等の工事を行う場合、その費用の一部を助成する事業を行っています（1世帯当たり1回のみ、対象工事費30万円以内、介護保険とは別箇所の工事に限る）。この助成費用の一部として活用させていただきました。

高齢者世帯屋根雪除雪助成事業

高齢者世帯等で一定の要件を満たす世帯に対し、申請に基づいて屋根の雪降ろし費用の一部を助成する事業を行っています。対象者は業者等に雪降ろしを依頼し、代金を支払った後、その領収書を添付して市に申請することにより、助成を受けることができます（1回あたり15,000円以内、1年度につき3回まで）。この助成費用の一部として活用させていただきました。

豊浦福祉センターほうづきの里管理運営事業

高齢者の憩いと交流、健康の増進、教養の向上やレクリエーション等の場として活用するための施設「豊浦福祉センターほうづきの里」の、運営経費の一部として活用させていただきました。

紫雲寺老人憩いの家眺海荘管理運営事業

高齢者の憩いと交流、健康の増進、教養の向上やレクリエーション等の場として活用するための施設「紫雲寺老人憩いの家眺海荘」の、運営経費の一部として活用させていただきました。

農業経営支援利子助成事業

農業経営上必要となる資金を借入した農業者に対して、その資金の支払利子の一部を補助することで、農業者の負担を軽減し、効率的かつ安定的な農業経営を支援します。その利子助成金の一部として活用させていただきました。

有機資源センター管理運営事業

有機資源センターは、家畜ふん、生ごみ、食品残渣などの有機性廃棄物を原料にして堆肥を生産しています。この、センター管理の一部として活用させていただきました。

健康農産物づくり推進事業

耕作放棄地対策として、猿害に強い農産物や漢方薬原料となる薬草など健康農産物の栽培実証を継続し、収穫物については特産化、農家所得の向上につながる取り組みを行っています。この、栽培実証に関する研究・開発の一部として活用させていただきました。

有害鳥獣対策事業

市内中山間地域での被害対策では「新発田市鳥獣被害防止対策協議会」の活動により「サルに負けない集落づくり」を目指しており、その経費として活用させていただきました。

環境データ測定事業

新発田市の豊かな自然環境を保全することを目的として水質調査などのさまざまな環境調査を行う経費として活用させていただきました。

畜犬登録・衛生管理事業

愛犬が健やかに暮らしていくために必要な狂犬病予防注射の接種と接種促進のための費用として活用させていただきました。

災害対策事業

市民の皆様のパソコンや携帯、スマートフォンに火災や防災、防犯などに関する情報を提供する「新発田あんしんメール」の運用経費として活用させていただきました。

交通安全施設整備事業

交通事故防止のため、道路の危険個所にカーブミラー等を設置するとともに既存の交通安全施設の維持管理を行うなど、交通事故から市民を守るための経費として活用させていただきました。

高齢者運転免許証自主返納支援事業

高齢者の交通事故防止のため、運転に不安のある高齢者が自主的な運転免許証を返納した際の支援に活用させていただきました。

非常備消防活動運営事業

地域の安全、安心に寄与する消防団員に対し、防火衣や防火帽など安全に活動を行うための装備品購入費用として活用させていただきました。

新発田市商工観光振興協議会運営事業

各商店組合や商工振興団体が、商工観光振興を目的として独自に商店街などで集客イベントを企画開催した経費の一部として活用させていただきました。

商工総務費

当市にある4酒蔵の認知度を高め、日本酒の魅力を多くの方々にPRすることを目的としたデジタルサイネージ映像を制作し、新発田市地域交流センターにおいて情報を発信するための整備経費として活用させていただきました。

公園維持管理事業

市内外から訪れる皆様が安全、安心、快適に公園を利用できるように、適正な施設の維持管理に努めるため、公園施設の修繕と除草の経費として活用させていただきました。

加治川堤桜復元市町村連絡協議会参画事業

新発田市では、かつて東洋一と謳われた「長堤十里 加治川の桜」の復元が、官民一体で進められてきました。

春には往時を思わせるように見事な桜が咲き誇り、市内外を問わず大勢の方から訪れていただいています。この加治川堤桜を守るため除草や防除などの維持管理を行なうため、新発田市堤桜復元市町村協議会を通して、下草刈りの経費として活用させていただきました。

新発田市国県道整備促進協議会運営事業

広域的な道路網である国・県道の整備が進むよう、要望活動等を実施している協議会の運営経費として活用させていただきました。

除雪費

雪国である新発田市では、冬期間の通行を確保するために除雪を行うことは避けられない事であり、市で取り組む重要な事業であると考えています。

道路上に吹き溜る雪を防ぐ防雪柵の設置費用として活用させていただきました。

緑化推進事業

公園、河川、里山などに緑化整備を促進することによって、利用者がより身近に自然を感じることができるための経費として活用させていただきました。

市道改良整備事業

加治地区をはじめ生活道路の環境改善を目的に、市道金塚八幡神社線の側溝改良整備の経費として活用させていただきました。

道路維持管理事業

通勤・通学路としてだけでなく、健康づくりやレクリエーション施設としても皆様に利用していただいている、自転車道の維持管理経費として活用させていただきました。

空家等対策推進事業

適切に管理されていない空家等の増加が全国的に社会問題となっており、防災・防犯・環境衛生・景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしています。新発田市においても適切に管理されていない空家等がもたらす問題が深刻化し、地域住民の生活環境に悪影響を及ぼしているため、市が取り組むべき空家等対策を総合的かつ計画的に実施するために必要な実態調査等の経費として活用させていただきます。

駅前図書館事業

新発田駅前複合施設内中央図書館の図書充実のために活用させていただきました。

公共交通対策事業

バス利用者が減少し、路線の維持が困難となっている中、市民の皆様の日常生活に必要な交通手段を維持確保するため、バスを利用しやすい環境づくりを進め、利用促進を図っています。地域との協働によるバス待合所や利用者用駐輪場の整備経費として活用させていただきました。

歯科保健活動事業

子ども達が自分の歯を自分で守る生活習慣を確立できるように保育園、小中学校等に向向いて行う「むし歯予防（歯肉炎予防）教室」の一部費用にあてさせていただきました。

予防接種事業

法令で定められた定期予防接種の一部費用にあてさせていただきました。

市民のきずなを深めいのちを守る事業（自殺対策事業）

平成 23 年度に新発田市民のきずなを深め「いのち」を守る条例が制定され、一人でも自殺でなくなる方の減少をめざし、普及啓発や相談体制の整備など自殺予防のための事業を実施しています。パソコンや携帯電話で自分のところのチェックができる「ところの体温計」システムの管理の経費として活用させていただきました。

めざせ100彩健康づくり推進事業

子どもの頃からの健全な生活習慣確立及び成人期の生活習慣改善のため、「望ましい食習慣の確立・定着」、「運動習慣の定着」、「健康管理の定着」を柱とした健康づくりのための普及啓発を行う事業です。健康づくり講演会の講師費用として活用させていただきました。

障害者地域生活支援事業

障がい者が地域で自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、支援の必要な度合いなどを審査する手続きや相談支援を行うための事務経費等に活用させていただきました。

生活保護事業

生活保護受給者が、経済的に自立した生活ができるように支援することなどを目的として、生活保護事務の適正実施や、生活保護システムの適正運営などのための事務経費等に活用させていただきました。

新発田城公開事業

城下町新発田のシンボルである新発田城の適正な維持管理に努めています。施設の保全や観光客の安全を確保するため、城の維持管理経費に活用させていただきました。

定住化促進事業

定住促進を図るため、市外から転入し、住宅取得に係る費用の一部や賃貸住宅家賃の一部の補助と首都圏等在住者を対象とした移住体験交流会事業に活用させていただきました。

食の循環によるまちづくり推進事業

平成 21 年に施行した「新発田市食の循環によるまちづくり条例」にもとづき、新発田の事業者や市民とともに産業活性化や食育等に資する事業を検討した上で、当該事業を実施するために活用させていただきました。

ふるさとしばた応援寄附推進事業

ふるさとしばた応援寄附金をより多くの方に知ってもらうためのPRや、寄附者の方がスムーズにお申込みなどの手続きができるような仕組みづくりのため活用させていただきました。

職員研修及び能力開発事業

時代の新しい波に対応し、より効果的・効率的な視点を持ち、市民の信頼を得ることができる市民サービス行政を実行できる人材を育成するために実施している職階別研修や専門研修等に係る経費に活用させていただきました。

新発田駅前複合施設建設事業

平成 28 年 7 月にオープンした、就学前児童と保護者の子育て支援を目的とした施設である「新発田駅前複合施設 こどもセンター」の開設準備費用として活用させていただきました。

平成28年にご寄附いただいた寄附金のうち、『その他希望する事業』として特定の事業をご指定いただいた分等をご紹介します。

① 子育て支援、②産業振興、③教育の充実、④市長に一任 を使途としてご指定いただいたご寄附金については、いったん地域振興基金に積立てます。

なお、寄附金はその半額をお礼品購入に充当し、残りの半分をそれぞれの事業に活用させていただきます。

**御寄附いただきました皆様には心から感謝申し上げます。
今後とも、「ふるさとしばた」を応援していただきますよう、よろしく
お願い申し上げます。**



【問合せ先】

新発田市総務課事業推進係

電話番号 0254-22-3030

FAX 0254-22-3110

Eメール soumu@city.shibata.lg.jp

ホームページ <http://www.city.shibata.niigata.jp>